

令和5年第8回教育委員会定例会日程

日 時 令和5年8月29日(火) 午後1時30分
場 所 北栄町役場 第1委員会室

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 行政報告

教育長、教育総務課長、生涯学習課長、図書館長、中央公民館長

4 議 案

議案第35号 令和6年度から使用する小学校教科用図書の採択について

5 協議事項

協議事項なし

6 報 告

- ・令和5年度全国学力・学習状況調査 北栄町の概要・・・・・・・・・・資料1
- ・北栄町中央公民館の臨時休館について・・・・・・・・・・資料2
- ・区域外就学の認定について・・・・・・・・・・資料3
- ・令和5年北栄町議会9月定例会の日程について
9/11 総務教育常任委員会、9/13,14 一般質問、9/19 質疑、9/22 採決

7 その他

- ・第9回定例会 9月 日() 時 分から

8 閉 会

8月 行政報告

=教育長=

◎業務内容

- 7月28日 市・郡小中学校中堅教員研修会
- 7月31日 中部教科書採択協議会
- 8月 2日 平和反核リレー出迎え
- 8月 4日 教育連絡会
- 8月 8日 情報教育担当者会
- 8月10日 行政報告会
- 8月12日 北栄文化芸術合同発表会
ギャラリートーク
- 8月17日 中国五県町村教育長研究大会（広島・府中町）
- 8月19日 小中合同人権学習会
県教育研究大会「専門高校の魅力発信」（未来中心）
- 8月20日 北栄砂丘まつり
- 8月21日 町幼研公開保育研究会（北条みどりこども園）
中3交流会（上灘コミュニティセンター）
人権教育地区推進員会議
- 8月24日 県幼児教育研究協議会
- 8月29日 教育委員会定例会

【園・学校の動きから】

- 東伯郡小学校水泳大会（7/27 B&G）
- 第2学期始業式 23日北条中 24日大栄中 25日小学校

北栄町教育大綱の基本理念

「学びを通して 夢を実現する人づくり」

※3つの基本目標と20の基本施策

〔着眼点〕

『学校教育の裾野の形成 ～ポストコロナ時代の仕組みづくり～』

観点Ⅰ 地域とともにある教育（ひろがり）

観点Ⅱ 幼少中一体的な教育環境づくり（つながり）

観点Ⅲ 授業改善（たかまり）

【町教育委員会としての取り組みの重点】

○だれ一人取り残さない教育の基盤づくり（全）

- ・不登校への対応整理と再点検
- ・要対協代表者会議（7/24）実務者会年3回→2回 園での連絡会増

○コミュニティ・スクールとしての発展支援（Ⅰ・Ⅱ）

- ・退公連（由良・大誠・栄部会）ボランティア（7/20）
- ・NHKニュース（7/19）ほうじょう大トーク大会
- ・自治会長会プレゼン（7/25）「子どもを認めてやってほしい」

○授業および教育内容の連携づくり（Ⅱ・Ⅲ）

- ・全国学調等諸検査の結果分析を生かした授業づくりを
- ・公開保育（由良こども園・北条みどりこども園）

○コミュニティづくりとしての生涯教育の推進（Ⅰ・Ⅱ）

- ・ほくほく食堂（7/28）中学生ボランティア3名
- ・図書館イベント、ボランティア

※地域のリーダー育成の視点

情報交換テーマ 「自己〇〇感をはぐくむ取り組み」

「自分も一人の人間として大切にされている」という自己存在感、ありのままの自分を肯定的にとらえる自己肯定感、他者のために役に立った、認められたという自己有用感を育むことの大切さは誰もが口にするところです。それを単なる個々の先生方の心がけにとどまらずどのように経営の中に落とししていくか。少し幅広くなりますが、そんなことを話し合ってみたいと考えています。

＝教育総務課＝

1 鳥取中央育英高校魅力化事業について

鳥取中央育英高校の魅力化事業の推進に伴い、この度「高校魅力化専門員」に就任された横山尚登さんから、7月20日、推進に向けての意気込みや教育委員会部局に期待されている連携協力の内容について説明を受けました。この中で、来春の入学者増に向け、進路選択時の学校紹介を更に強化していきたいといった考えを聞きました。

また、横山専門員は、中学校を個別に訪問されるとともに8月4日の教育連絡会にも出席され、上記内容の説明を熱心に説明されています。 P10参照

2 いじめをなくそうサミットについて

8月18日、第9回北栄町いじめをなくそうサミットを開催しました。中央公民館講堂を会場に、2年ぶりに4校児童生徒31人が一堂に会しての開催となりました。

参加者は、4つのグループに分かれて、「いじめをなくすために大切なこと」「これならできる!」といったテーマで話し合いを行い、アピール文を学校ごとにまとめました。

今回作成したアピール文をもとに、各学校での推進につなげていただきます。

3 7月の不登校、問題行動等の状況

(1) 不登校 (30日以上) (人)

学校	前月末	当月増	当月末 (内今年度新規)							前年 同月
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
北条小	2	1				1	1	1	3 (1)	5
大栄小	2	2					1 (1)	3	4 (1)	3
北条中	6	1	3	1	3 (1)				7 (1)	7
大栄中	11	1	1	2 (1)	9				12 (1)	8

(2) 問題行動・いじめ

学校	問題行動	いじめ認知件数
北条小	・5年生、生徒間暴力 ・6年生、エスケープ	3年1、4年1、5年4、6年1、計7件。冷やか し、無視仲間外し、軽い暴力、落書き。
大栄小		
北条中	・2年生、盗み	1年3、計3件。冷やか し、軽い暴力。
大栄中		

4 学校教職員の超過勤務状況について

各小中学校教職員の7月分超過勤務の状況については、別紙のとおりです。

=生涯学習課=

1 分かりやすいじんけんの話について

7月30日、同和問題をテーマにした『トーク&コンサート「ちょっと心をかしてくれませんか」』を開催しました。講師にヒューマンバンド「熱と光」代表の宮崎保さんをお招きし、子どもの命が平気で奪われてしまう残酷な世の中、宮崎さん自身が経験された苦悩、障がいや同和地区という壁に悩まされながらも、それぞれが乗り越え、生きる喜びを見つけている。そんなお話をユーモアも交えながら人権という固いイメージを打ち消し、時には熱く歌われ、時間も忘れるくらいの講演をされました。参加者は76人でした。

2 北栄みらい伝承館<<企画展示>>

8月5日から8月27日までの期間、北栄みらい伝承館で「一夏休み自然展— 最新版！レッドデータブックとっとり ～鳥取県の絶滅のおそれのある野生生物～」の企画展を開催しました。8月12日には、鳥取県立博物館主幹学芸員である一澤 圭氏の展示室トークを開催しました。参加者は27人でした。

3 第36回北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会第4回実行委員会について

8月7日に第36回北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会第4回実行委員会を開催し、今年度大会のよかった点や改善点を確認しました。また、来年度の日程を令和6年6月16日（日）に決定しました。

4 第48回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会について

8月18日、米子コンベンションセンター他2会場を会場として第48回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会が開催され、北栄町から38名が参加しました。

4分科会で社会に存在する具体的な人権問題について県内での取り組みが報告されました。

5 第2回北栄町人権教育地区推進員会議について

8月21日、大栄農村環境改善センターで、第2回北栄町人権教育地区推進員会議を開催しました。9月から各自治会で始まる人権を学ぶ会の運営方法などを説明しました。現在、53の自治会で開催予定となっています。

6 ほくほくプラザについて

お魚教室「地域の生き物を探そう！」

日 時 8月5日（土）9:00～12:00

内 容 町内の用水路3か所に住む魚たちを観察する

講 師 中前 雄一郎さん

参加者 12人(幼2・小4・大6)

自然体験教室「船上山でカヌー体験」

日 時 8月23日(水) 12:30~17:00

内 容 船上山ダム湖でカヌー体験をする

参加費 100円

7 今後の予定について

(1) 北栄みらい伝承館<<企画展示>>~郷土の作家たち~

「福新幸世書展」

期 間 9月9日(土)~10月15日(日)

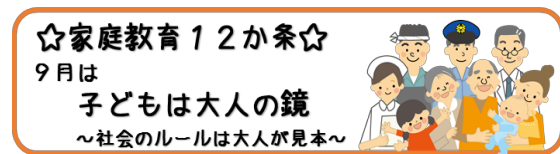
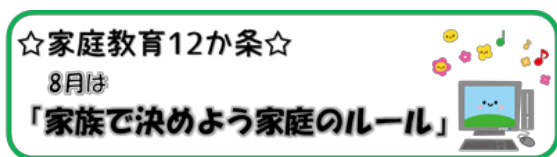
概 要 北栄町江北在住の書家・福新幸世(幸子)氏の作品を紹介します。福新氏は町内の保育所に勤務する傍ら1980年頃に書を始め、倉吉市美術展覧会で奨励賞や市展賞を受賞しています。今回は、福新氏の代表作を展示し、その書歴の変遷をたどります。

(2) チャレンジ!! 通学合宿(大栄小学校区)

日にち 9月6日(水)~8日(金)

会 場 北栄町健康増進センター(北栄町瀬戸22-1)

参加者 15人



= 図書館 =

1 【開館30周年記念事業】読書通帳&しおり配布について

配布日 8月1日(火)~ (なくなり次第終了)

場 所 本館・北条分室

概 容 図書館利用者に配布(1人1冊まで)

対象者 北栄町図書館利用者(本を借りた人) ※利用者(県内在住・在勤・在学)

記念講演(11月23日)参加者

図書館関係者

2 「図書カフェ」出店者募集について

期 間 8月1日(火)~12月27日(水)

日 程 図書館の指定した日(イベントのある日)

※応募条件有

3 夏休み学生ボランティアについて

日 時 8月2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水) 14時～17時
 場 所 本館
 概 要 本の返却・整理、館内整備、ポップ作成、イベント協力等
 対象者 中学生以上の学生(町内在住・在学)
 参加者 6人

4 自由研究相談所について

日 時 ①8月5日(土) ②8月9日(水) 10時～12時
 場 所 本館2階研修室
 概 要 図書館での調べ方について学ぶなど
 対象者 北条・大栄小学校児童
 参加者 ①0人②1人

5 むいぐるみのおとまりかいについて

日 時 8月6日(日) 16時～
 場 所 本館2階研修室
 概 要 おはなし会后、むいぐるみが図書館に泊まり、夜の館内を探検する企画
 (後日、参加者は、むいぐるみが選んだ本を借りる)
 参加者 10組(21人)

6 ギャラリーゆら里の展示について

「感染者パネル展」
 期 間 8月3日(木)～15日(火)
 主 催 倉吉保健所

7 例月の講座・行事の実施状況について

事業名	期 日	場 所	参加人数
おはなし会	8/6	図書館本館	8人
	8/20		1人
	8/1	大誠こども園	4歳児
	8/2	栄保育所	1.2歳児
	8/8	大谷こども園	3.4.5歳児
	8/22	由良こども園	3.5歳児

8 図書館の貸出状況等について

【令和5年7月分】

		先月報告 ①	今月② (7/1～7/31)	今年度累計 ①+②	前年同期 累計
来館者数 (人)	図書館	10,041	4,246	14,287	12,459
	北条分室	2,949	1,078	4,027	4,302
貸出冊数 (冊)	図書館	14,466	5,048	19,514	18,909
	北条分室	5,728	2,015	7,743	8,475

=中央公民館=

1 夏休みわくわく体験について

日 時 7月27日(木) 8時30分～16時30分

場 所 鳥取県立博物館、鳥取大学

対 象 小学校3～6年生(3年生10人、4年生4人、5年生7人、6年生3人)

参加者 24人

2 例月の展示・講座・教室の実施状況について

事業名	期日	概要	参加人数	講師等
ロビー展	8/2～14	原爆パネル展	—	
	8/16～30	陶芸教室・虹色クラブ合同作品展	—	
シニアクラブ	8/7	文化講座 「県立美術館を知ろう！」	20人	鳥取県教育委員会 美術館整備局長
	8/21	コース別学習	56人	
民芸実習館活用講座	8/6	陶芸(成形)	9人	陶芸教室のみなさん
	8/26	木版画教室	—人	わたり弘子さん
公民館講座	8/3	スマホよろず相談所	6人	鳥取中央育英高ボランティア
	8/17		7人	
	8/9	脳トレ教室	18人	玉木純一さん

3 今後の予定について

・ほくえい未来ラボ講演会

日 時 8月31日(木) 19時～20時30分

場 所 大栄農村環境改善センター 大会議室

講 師 NPO法人 bankup 中川 玄洋 氏

内 容 学生ボランティアを活用した協働の取組及び県内での実践事例

・おもしろまなびタイム「地域を学ぼう！米里編」

日 時 9月2日(土) 午前9時～

場 所 米里地内

対 象 小学生(保護者同伴)

概 要 米里農地・水保全会のみなさんと水路の生き物を観察する

・第3回ほくえい未来ラボ

日 時 9月23日(土・祝) 13時30分～

場 所 中央公民館大栄分館 講堂

概 要 中間発表

＝中央公民館大栄分館＝

1 例月の講座・教室の実施状況について

事業名	期日	概要	参加人数	講師等
ロビー展	8/2～14	木工・竹細工展	—	
	8/17～30	切り絵教室作品展	—	
小筆教室	8/1	毛筆で小さい字を書く	23人	道祖尾良苑さん
	8/22		—人	
パソコンカフェ	8/28	初歩のパソコン教室	—人	福田愛治さん
切絵教室	8/25	切絵教室	—人	寺地千代子さん 長柄敏子さん
ペン習字教室	8/8	ペン習字教室	8人	道祖尾良苑さん
子どもほくえい塾	8/3	夏のバス遠足	22人	むきぼんだ史跡公園 ほか
	8/10	ミシン教室	6人	
	8/17	貝殻のモビール	21人	

2 今後の予定について

・北栄町民ミュージカル劇団ウォーターメロン第12回公演「キャンプの大統領」

日 時 9月3日（日）午後1時開演、午後5時開演

場 所 大栄農村環境改善センター

・子どもほくえい塾

「ステンドグラス風写真立て」

日 時 9月30日（土）午前10時～11時30分

経過と取り組み

北栄町にある県立鳥取中央育英高校は、ここ数年定員割れ(令和3年4月:81人/160人(50.6%)、令和4年4月:76人/160人(47.5%)、令和5年4月:67人/120人(55.8%))を続けており、県教育委員会の方針では令和6年4月入学者の入試結果が80人(定員の2/3)に満たない場合、令和8年度の新入生から定員が80人に減少する。同時に学校再編(統廃合)も視野に入れた県の基本方針が進められることが想像される。
北栄町は、鳥取中央育英高校の卒業生が卒業後も多く地元で活躍し、地域の担い手になっていることを鑑み、高校魅力化事業を通じた(特に)地元生徒の進学増加や魅力発信、卒業後の進路の見える化など、高校や地域と連携した取り組みを進める。

令和4年度のうち

鳥取中央育英高校と魅力化の話あいをスタートし、魅力化の必要性や高校と町の役割を確認した。 → **コーディネーター:2度の募集に対して応募なし。**

令和5年7月

6月29日の日本海新聞報道を受け、同窓会が緊急の役員会。母校の存廃につながる重大な事案ということで対応協議。
中央育英の元校長でもある横山尚登氏から、母校のために力を尽くしたいと申し出。
→ 同窓会席上で急きょ話し合い、承認。
→ 高校と町も魅力化に向けて連携していくことで一致。

専門員を町で任命

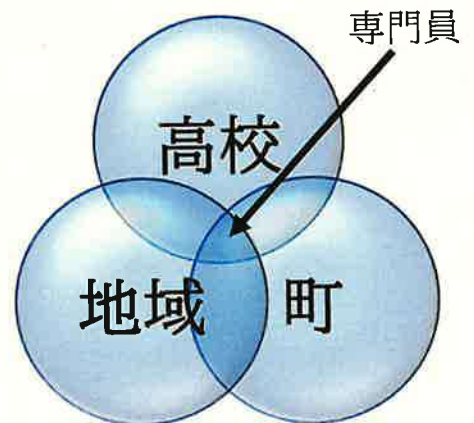
横山尚登氏のこれからの活動、取り組みにあたっては 北栄町の職員として任命する。
令和4年度から 高校×町 で確認してきた魅力化の姿や、横山氏が現場で培ってきた経験をすり合わせながら、取り組みに優先順位をつけ活動を可視化していく。

県立高
4校、学級減や学科再編
県教委が
改革案が
"定員割れ"常態化受け

高校魅力化 専門員

中央育英高校の魅力化に向けた取り組みのうち、喫緊の課題に対応するため北栄町が配置する専門員。コーディネーターとの違いは下記。

役割・関わり	コーディネーター	高校魅力化専門員
探究・地域探究の企画・連携(高校と連携)	○	△
地域や近隣の中学校に魅力や取り組みを発信	△	○
小中高連携(レインボープラン)、高大連携	△	○
商工会や地域との連携、応援体制の整備	○	○
外部人材、外部資源の活用提案	○	○
高校の取り組みの分析、提案	○	△



高校×地域×町 を“つなぐ”役割を期待。課題のすり合わせや当面の動きを加速させる。